

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	関西支部	(2) 記載者氏名	重廣 恒夫	会員番号	7931	事務局整理記入欄	関西 - 53
分水嶺区分	P922～W304波多～W306大路谷～P905～P932	(3) 山行日:	2005年	8月	6日	(4) 天候	曇一時雨

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

中島隆	6779	茂木完治	13568						
山内幸子	10380	廣田猛夫	13840						
松波幹夫	12791	重廣恒夫	7931						
久保和恵	13459								
計			7名				計		名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	林道堂敷線の終点近くで稜線に乗り、黒岩高原抜けてさらに県境稜線を険所峠に向けて西進する												
アプローチ:	中国自動車に西宮北から乗り、津山ICで降りてR6の美作河井からR118に入り加茂川沿いを走る												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	堂敷林道合流点	大背								6:38			
分水嶺到達点	P922南200m	大背							6:55	6:55	B-1	8 -	
W304	P917.2	智頭	134	8	59.7	35	15	39.0	924.9	8:05	8:25	B-1	
W305	P921.4	智頭	134	8	19.3	35	16	6.9	929.7	9:35	9:45	B-1	
W306	P969.8	智頭	134	7	29.6	35	16	49.2	970.8	11:35	11:50	B-2	8 -
	P969.2(阿波)	加瀬木	134	6	49.4	35	17	4.7	980.7	13:20	13:50	B-3	
	P905(漆ヶ谷)	加瀬木	134	6	11.9	35	17	44.6	904.2	16:50	17:00	B-3	8 -
	P945	加瀬木	134	6	8.4	35	18	1.1	954.5	17:35	17:35	B-1	
分水嶺離別点	P932南130m	加瀬木	134	6	4.0	35	18	2.3	917.7	17:40	17:40	B-2	
歩行終了点	漆ヶ谷林道終点	加瀬木	134	6	8.0	35	17	22.9	752.8	19:05		B-1	
総歩行時間(休憩時間を除く):												10時間18分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W304	波多(はた)	2	測定せず	不良	藪の中に埋もれ、刈払いをして探し出す
W305	黒岩高原(くろいわこうげん)	4	測定せず	良好	
W306	大路谷(おおろだに)	4	測定せず	良好	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

前回見つけたP948.3の四等三角点堂敷は今回は藪の中に隠れ見つけることができなかった。
三等三角点阿波は明治25年に埋標されたもので、檜や雑木の混合林の中にある。
四等三角点漆ヶ谷は1999年に埋標された金属標で、分水嶺の切り開きの中にある。

(9) 水および植生に関連した特記事項


(10) その他の特記事項


(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: